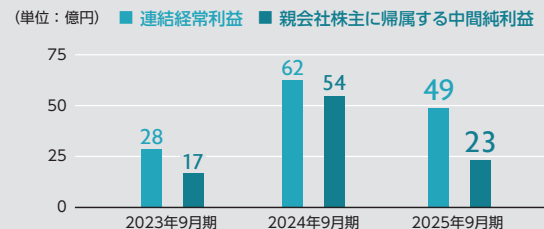
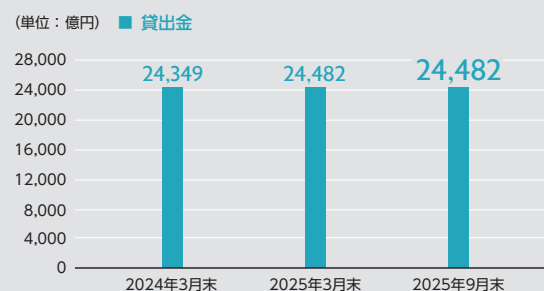


業績ハイライト

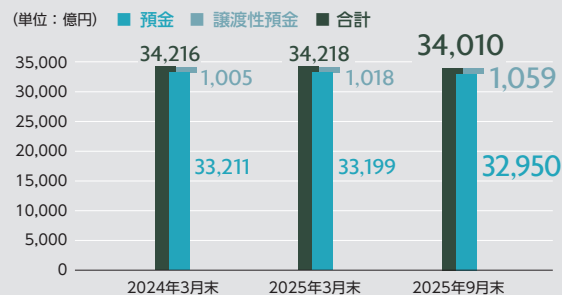
連結経常利益・親会社株主に帰属する中間純利益



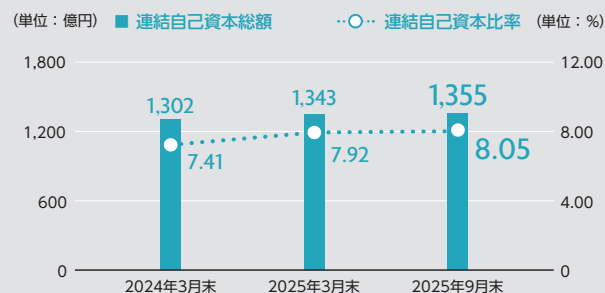
貸出金 (福井・福邦合算)



預金等 (福井・福邦合算)



連結自己資本比率 (国内基準)



株式についてのご案内

- 事業年度：毎年4月1日から翌年3月31日までの1年
- 定時株主総会：6月中
- 基準日：定時株主総会 3月31日 剰余金の配当 期末 3月31日・中間 9月30日
なお、配当金のお受取りには、お近くの当行本支店の預金口座振込をご指定くださいますと早くて便利です。
- 株式事務取扱場所、取次所
(1) 株主名簿管理人
東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
(2) 事務取扱場所
大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社/大阪証券代行部
- 公告方法
電子公告の方法により、当行ホームページに掲載いたします。
(<https://www.fukuibank.co.jp/>)
- 株主優待制度
毎年3月31日現在の株主名簿に記載された当行株式300株以上保有の株主さまを対象とさせていただきます。
- 株主優待制度の内容
地元福井県の特産品または社会貢献活動に対する寄付から保有株式数に応じて選択していただきます。

保有株式数	優待品または寄付
300株以上1,000株未満	3,000円相当
1,000株以上	5,000円相当



※優待品の例 (写真はイメージです)

※寄付について

2025年3月31日基準日の寄付につきましては、74名の株主さまにご賛同いただき、公益財団法人福井銀行教育福祉財団に322,000円の寄付を行いました。

株式お手続き用紙のご請求をインターネットでも受付いたしております。

三菱UFJ信託銀行株式会社のホームページアドレス <https://www.tr.mufg.jp/daikou/>
(上記URLの「特別口座に関するお手続き(上場会社)」よりお入りください。)

証券保管振替制度をご利用の方は、お取引口座のある証券会社へご照会ください。

● 当行株式についてのお問い合わせ先

☎ 0120-094-777 受付時間：土・日・祝日等を除く 平日 9:00~17:00

● 郵便物送付先

〈相続手続〉〒540-8694 大阪東郵便局私書箱第455号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
〈上記以外〉〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

当行の概要

名 称	株式会社 福井銀行 (The Fukui Bank, Ltd.)
所 在 地	〒910-8660 福井県福井市順化1丁目1番1号
電 話	0776-24-2030 (代表)
ホームページ	https://www.fukuibank.co.jp/
設 立 年 月 日	1899年12月19日
資 本 金	179億65百万円
従 業 員 数	1,261名 (出向者、嘱託および臨時職員含めず)
主 要 勘 定	預金等残高 3兆26億円 貸出金残高 2兆604億円 有価証券残高 9,860億円
株 式 の 状 況	発行済株式総数 24,144千株 株主数 10,979名 (2025年9月30日現在)



FUKUI BANK REPORT 2025

第206期 営業の中間ご報告

ミニディスクロージャー誌
2025年4月1日から2025年9月30日まで



TOP MESSAGE

取締役 兼 代表執行役頭取
長谷川 英一

みなさまには、平素より福井銀行ならびに当行グループをお引き立ていただき、心より御礼申し上げます。

このたび、当行グループに対するご理解を一層深めていただくとともに、2025年9月期の業績や活動内容をご紹介しますため、「FUKUI BANK REPORT」を作成いたしました。ぜひご覧いただければ幸いです。

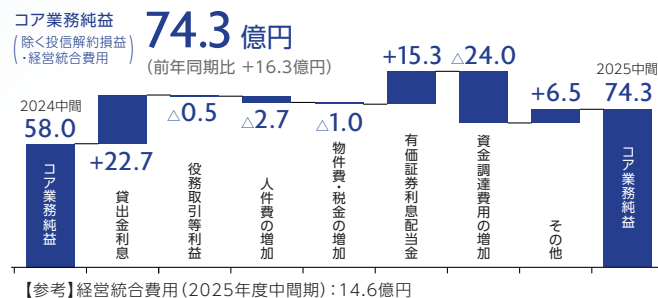
現在、金融業界を取り巻く環境は大きく変化しております。金利のある世界の到来、人口減少社会とデジタル化の進展、そしてサステナビリティへの関心の高まりなど、私たちが直面する課題は多岐にわたります。このような不確実性の時代においても、当行グループは「地域の課題解決業」としての役割を果たしながら、地域のみなさまとともに歩み続けてまいります。

また、来年5月には福邦銀行との合併を控えております。新しい「福井銀行」のスタートにあたり、お客さまに安心してご利用いただけるよう、役職員一丸となって万全の準備を進めております。あわせて、新銀行としてさらなる成長を見据え、次期中期経営計画の策定も進めております。過去最高の組織力でお客さまの期待値を上回り、感動していただけるような体験を提供することで、地域の持続的な発展と企業価値の向上に向けて取り組んでまいりたいと考えております。今後とも福井銀行グループへの一層のご支援とご愛顧を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

■ 当行の業績について

「地域の課題解決業」として地域のお客さまの真の課題に寄り添い、支援・伴走に注力したことにより、貸出金利回りが改善し貸出金利息が増加いたしました。その結果、銀行本来業務での収益力を表すコア業務純益（除く投資信託解約損益・経営統合費用）は、中間期としては16期ぶりに70億円超を達成しております。2026年3月期通期の業績予想につきましては、本業収益は引き続き順調に推移するものと見込んでおり、期初予想を上方修正いたしました。また、2026年3月期通期の親会社株主に帰属する当期純利益が期初予想を上回る見込みとなったことから、当行の株主還元方針（配当性向（連結）30%程度）に基づき、2026年3月期の期末配当金を1株当たり17円増配の46円とし、中間配当と合わせ、年間75円とする予定です。

▶ コア業務純益（除く投資信託解約損益・経営統合費用） 福井銀行【単体】（単位：億円）



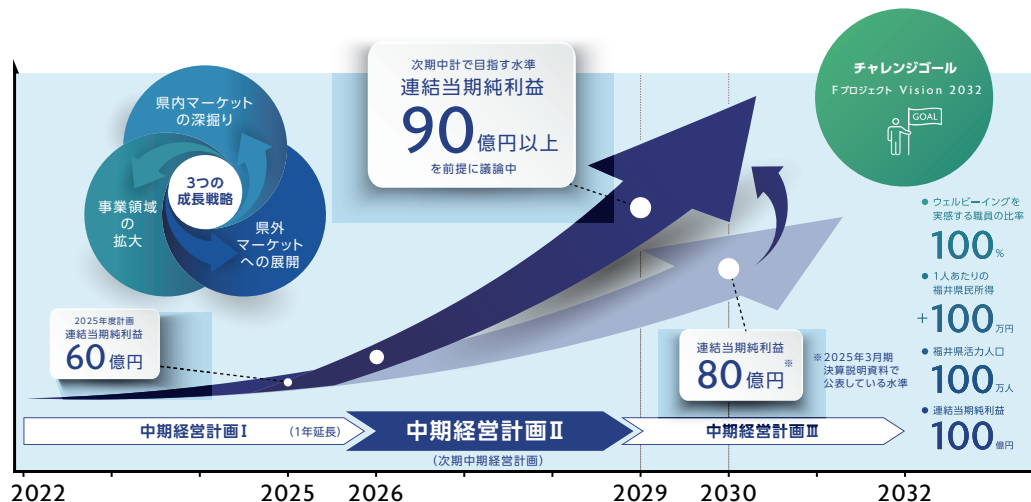
■ 中期経営計画Iにおける目標経営指標の予想

連結当期純利益※	連結コアOHR	連結自己資本比率	連結ROE
2026年3月期目標 45 億円以上	2026年3月期目標 75.0%以下	2026年3月末目標 8.0%以上	2026年3月期目標 3.0%以上
2026年3月期予想 60.0 億円 (目標比: +15.0億円)	2026年3月期予想 74.7% (目標比: 0.3ポイント達成)	2026年3月末予想 8.1% (目標比: +0.1ポイント)	2026年3月期予想 4.2% (目標比: +1.2ポイント)

※親会社株主に帰属する当期純利益

■ 次期中期経営計画について

福邦銀行と合併し、新しい「福井銀行」となる2026年度よりスタートする次期中期経営計画（～2029年3月期）では、地域課題の解決に向けて、3つの成長戦略を実行いたします。そして、ファイナンスを軸とした「まろごと支援」（金融×非金融ソリューション）の強化により、お客さまへ提供する付加価値を最大化する方針です。2029年3月期の目指す利益水準は、「連結当期純利益90億円以上」を前提に議論を進めております。



▶ 業績予想

【連結】	期初予想 2025年5月9日公表	今回修正予想	
		期初予想比	2025年3月期比
経常利益	82	+23	+17
当期純利益※	45	+15	+11

※親会社株主に帰属する当期純利益

福井銀行【単体】	期初予想 2025年5月9日公表	今回修正予想	
		期初予想比	2025年3月期比
コア業務純益 (除く投資信託解約損益・経営統合費用)	130	-	+22
経常利益	93	+28	+40
当期純利益	58	+20	+9

▶ 配当金

中間配当金	期末配当金	年間配当金
29 円	期初予想 29 円 今回修正 46 円 (予想比+17円)	75 円 (前期比+17円)